

資金調達・運用戦略の基本

＜地方公共団体金融機構との共催＞

開催の御案内

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、地方公共団体金融機構との共催により、「資金調達・運用戦略の基本」と題した研修を下記のとおり開催します。

この研修は、市区町村の資金調達・運用担当職員を対象に、多様な民間資金調達の選択肢の中から、自らの団体にとって最適なものを選び出す手法を探るとともに、市場参加者との相互理解を深めるため、金融市場の仕組みや金利、償還期間、償還方法、リスクマネジメント等資金調達方法のほか、地方債制度や資金運用などについて具体的に学びます。多くの皆様の御参加をお待ちしております。

開催要領

日程	平成30年9月19日（水）～9月21日（金）（3日間）
場所	市町村職員中央研修所（通称：市町村アカデミー）
対象	市区町村の資金調達・運用に携わる職員 市区町村において、特に希望する場合には、該当しない職員についても申込みの上、受講することができます。
定員	40名
経費	5,850円以内（食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	平成30年7月3日（火）
申込方法	当研修所ホームページの「研修受講申込」の「電子申込」サイトから申し込んでいただくか、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、郵便又はFAXにより送付してください。

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

会場 及び 問合せ先：市町村職員中央研修所 研修部
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL：043-276-3126 FAX：043-276-8484 URL：http://www.jamp.gr.jp

内容と時間

9/19
水

- 11:00～12:00 受付
- 12:30～13:00 開講式・オリエンテーション、研修のねらい
- 13:00～14:30 地方債の金利総論、実践スプレッド分析①（講義）
地方公共団体金融機構職員
- 内容 地方公共団体の借入について、金利に関する考え方を理論的に学びます。また、金融機関の資金調達コストが指標金利に概ね連動することを学んだ上で、スプレッドを推計する手法を学びます。
- 14:40～17:10 グループ別討議①
ファシリテーター：地方公共団体金融機構職員
- 内容 事前アンケートにより各団体での問題点など課題を把握した上で、参加者間での課題の共有化及び課題の解決に向けて、グループ別に意見交換、討議を行います。

9/20
木

- 9:00～10:00 実践スプレッド分析②（演習）
地方公共団体金融機構職員
- 内容 1日目の「実践スプレッド分析①」で学んだ手法を用いて、ケーススタディを交えて実践します。
- 10:10～12:00 地方債の借入交渉（講義）
地方公共団体金融機構職員
- 内容 地方公共団体が金融機関から、地方債として資金を借り入れる際、借入額、期間、金利等についてどのように交渉を進めるか、動画素材を用いながらケース別に学びます。
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～14:20 資金調達に係る取り組み（事例紹介）
地方公共団体職員
- 内容 地方公共団体の資金調達について、先進的な取り組みを行っている事例をご紹介します。
- 14:30～17:10 資金運用総論（講義）
地方公共団体金融機構職員
- 内容 歳計現金・基金の運用に係る制度や手法について、法令を踏まえた基礎的事項を学びます。

9/21
金

- 9:00～10:20 資金運用に係る取り組み（事例紹介）
地方公共団体職員
- 内容 地方公共団体の資金運用について、先進的な取り組みを行っている事例をご紹介します。
- 10:30～12:00 グループ別討議②
ファシリテーター・地方公共団体金融機構職員
- 内容 研修を通じて得た基礎知識や他都市の事例を踏まえて、自らの団体の課題解決に向けて、どのような取り組みを行うべきか、グループ別に意見交換、討議を行います。
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～14:10 研修のふりかえり
地方公共団体金融機構職員
- 内容 上記講義の中で取り扱いのなかった重要な項目について解説します。
- 14:10～ 修了式